

デイキャンプ

(担当 : 区民生活部 区民施設課 西日暮里ふれあい館)

事業の背景・目的

- ・本来のデイキャンプは、小学生50名以上を集め、調理をしたり、グループ製作やゲームをしたり、大人数で行う大型行事となっているが、コロナの状況を踏まえ通常に行うことは出来ない。それでも、目的や内容はデイキャンプに近づけられることを念頭に取り組んでいった。
- ・調理やグループ製作等は感染防止の為行わず、クイズやゲームなどを中心に少人数制で利用者の安全を考慮した。対象の小学生には、デイキャンプの雰囲気味わえるよう毎年のテーマ(キャラクター)を事前に公表しながら参加を募っていった。
- ・今回は、いま子ども間で人気のアニメ番組をテーマにした内容としている。

事業の概要

【活動日時・実施頻度】

- ・令和3年8月5日(木)から8月6日(金) 参加する人数により時間帯を別けている
小学2・4・5年生は午後1時30分から午後3時まで。小学1・3年生は午後2時30分から午後4時まで。 6年生は参加申し込みなし

【実施場所】

- ・西日暮里ふれあい館 1階から3階の各部屋

【定員】

- ・小学1年生から6年生 30名まで(先着順)

【職員体制】

- ・常勤・非常勤・アルバイト合わせて13名程度。行事の際はシフトを調整し、常勤と非常勤は全員出勤するようにしている。アルバイトに関しては、極力入れる方を集め行事に従事してもらう。

【事業の実施方法】

- ・委託者は、学校法人道灌山学園であり、主に保育福祉の業務に従事した事業者である。
- ・両日ともに申し込みをした児童が参加している。1階と2階にはキャラクターにちなんだゲームが各部屋に用意している。(事業効果の写真参考)
- ・3階は、テーマに沿ったクイズを用意している。(事業効果の写真参考)
それぞれのゲームとクイズは得点制になっており、2日間の合計の点数を合算して、優勝を目指してもらうことを目的としている。また、上位には景品を贈呈した内容になっている。
- ・クイズの答えと上位の結果は、後日掲示してお知らせしている。

工夫点

【留意点】

- ・今回行事開催にあたり、感染対策の防止を徹底して取り組んでいる。人数制限は勿論の事、ゲームをする際にソーシャルディスタンスが取れるようひとりひとり座って順番に行った。また、一つの部屋に児童が集中しないように職員が各階の状況を把握し空いている場所へ声をかけ促していった。
- ・各部屋には手指消毒を設置しゲームをする前に消毒をしてもらった。換気が難しい部屋は使用しないなども考慮している。

【工夫点】

- ・委託者は道灌山学園の職員であることで、保育関係を得意としている。児童事業における特色は、製作に力を入れることで、今回のテーマであるアニメ番組が一目で分かる館内の雰囲気作りに取り組んだ。館内にはアニメに出てくる、キャラクターや藤の花を製作し飾った。
- ・異学年との交流や他校との関りが増えたことで、デイキャンプのねらいであった友達作りにつながったと思う。
- ・今回のテーマが昨今の子ども達に人気がある為、どのゲームも非常に興味・関心を持ち参加している様子が伺えた。また、館内を制作準備している期間中も、子ども達はどのように装飾されていくのか気になっていて来館する度に、館内の装飾を見ては盛り上がっていた。
- ・今回のテーマが昨今の子ども達に人気がある為、どのゲームも非常に興味・関心を持ち参加している様子が伺えた。また、館内を制作準備している期間中も、子ども達はどのように装飾されていくのか気になっていて来館する度に、館内の装飾を見ては盛り上がっていた。



2階、創作室

内容：カード合わせ（2日間）

- ・神経衰弱のように裏返っているカードをめくっていき得点を獲得する。カードのキャラクターや模様によって獲得する点数が変わる。



3階、多目的室

内容：クイズ（2日間）

- ・壁に貼ってある問題を、もらった回答用紙に記入していく。全部で40問ある。（1日で20問ずつ）



2階、洋室1・2

内容：岩の修行（2日目）

- ・重い岩を、制限時間内までにどこまで動かせるかで得点を獲得する。



1階、和室1・2

内容：竹バランス

ゲーム（1日目）

- ・所定の場所で、手のひらに竹を乗せる。決められた時間で、どれだけ乗せていられるかで得点を獲得する。

3階、多目的室 藤の花・キャラクターの作成

各階の部屋の周りに、藤の花やアニメ番組のキャラクターを作成して飾っている。

課題・今後の展開

【今後の展開】

旧デイキャンプのねらいが、異年齢・異小学校との関わりを深め、友達作りや今後の遊びの展開に繋げていく。現デイキャンプのねらいが、個々が充分に楽しめることとしている。ねらいの定め方に違いがあり、児童館としての意味・役割が変化しつつあるように感じた。

新しい行事のあり方を今後も考えていく必要があるが、日々のふれあい館に大きな役割があるように思う。